

奈良県公安委員会告示第 18 号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和 33 年法律第 6 号。以下「法」という。）第 5 条の 3 の 2 第 1 項の規定に基づき、クロスボウの取扱いに関する講習会を開催することとしたので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和 33 年政令第 33 号）第 24 条第 2 項の規定により、次のとおり公表する。

令和 8 年 2 月 3 日

奈良県公安委員会

委員長 菊 池 武之祐

1 受講対象者

奈良県内に住所を有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 現に法第 4 条第 1 項第 1 号の規定によるクロスボウの所持許可を受けていない者であって、新たに所持許可を受けようとしているもの（以下「初心者」という。）
- (2) 現に法第 4 条第 1 項第 1 号の規定による許可を受けてクロスボウを所持している者（以下「経験者」という。）

2 開催日時、開催場所及び定員

- (1) 初心者講習会（初心者に対して行う講習会をいう。以下同じ。）

開 催 日 時	開 催 場 所	定 員
令和 8 年 5 月 13 日（水） 午前 10 時から午後 5 時まで	奈良市登大路町 80 番地 奈良県警察本部聴聞室（奈良県分庁舎 1 階）	18 人

- (2) 経験者講習会（経験者に対して行う講習会をいう。以下同じ。）

開 催 日 時	開 催 場 所	定 員
令和 8 年 7 月 16 日（木） 午後 2 時から午後 5 時まで	奈良市登大路町 80 番地 奈良県警察本部聴聞室	18 人

3 講習内容等

(1) 講習は、次に掲げる事項について行う。

ア クロスボウの所持に関する法令

イ クロスボウの使用、保管等の取扱い

(2) 考査は、(1)の講習（初心者講習会の講習に限る。）を受けた者につき、当該講習に係る事項を修得したかどうかについて行う。

(3) 講習修了証明書の交付は、(1)の講習に係る事項を修得したと認められる者に対して行う。

4 受講申込手続

講習を受けようとする者は、受講を希望する日の2週間前までに、次により申込みを行うこと。

なお、定員になり次第受付を終了する。

(1) 申込場所

住所地を管轄する警察署（田原本警察庁舎、宇陀警察庁舎、御所警察庁舎、十津川警察庁舎及びさくら警察庁舎を含む。以下同じ。）の生活安全課（係）

(2) 提出書類

ア 講習受講申込書 1通

イ 写真（提出前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3．0センチメートル、横の長さ2．4センチメートルのもの） 1枚

5 講習手数料（受講申込みのときに奈良県収入証紙で納付すること。）

(1) 初心者講習会 6, 900円

(2) 経験者講習会 3, 000円

なお、受講申込みをして講習を受けなかった場合でも、手数料は返還しない。

6 その他

(1) 携行品

ア 初心者講習会 筆記具及び受講申込みのときに交付するクロスボウ取扱読本

イ 経験者講習会 筆記具

(2) 問合せ先

ア 奈良県内の警察署生活安全課（係）

イ 警察本部生活安全部生活安全企画課

電話番号（代表） 0 7 4 2－2 3－0 1 1 0 内線 3 0 4 5・3 0 4 6